

令和 7 年度事業計画及び収支予算

公益社団法人 愛知県緑化推進委員会

I 令和 7 年度事業計画

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

【基本方針】

森林や緑は、木材の生産はもとより、清らかな水を育み、大気を浄化し、美しい県土を保全するなど、私たちにかけがえのない恵みを与え続けている。

この人類共通の財産である森林や緑を将来に引き継ぐことは、今を生きる我々の責務である。

このため、森林や緑を守り育て、緑豊かな郷土づくりに貢献している「緑の募金」の役割について、より一層県民の皆様に周知を図るため、「緑の募金で進めよう S D G s」をスローガンに掲げ、緑の募金運動を推進する。

「S D G s の達成」や「2 0 5 0 年カーボンニュートラルの実現」に貢献していくため、県民一人ひとりの参加と協力や企業・団体等との連携を一層強化させ、公共施設の緑化、環境教育による青少年の育成、循環型資源である木材の利用等の普及啓発など、幅広い緑化事業を展開する。

特に、緑化運動の効果を一層高めるため、春（4 月 1 日～5 月 3 1 日）と秋（9 月 1 日～1 1 月 3 0 日）に強調期間を定めて、運動の強化を図るとともに、緑化の重要性を広く県民に周知徹底するため、市町村広報等への掲載、経済団体等会員へチラシの配布、ホームページによる普及宣伝等の広報活動を積極的に行う。

【推進目標】

令和 7 年度における緑化推進運動の目標は次のとおりとする。

- 1 多様な緑に育まれる豊かなあいちを築こう
- 2 緑とふれあう心豊かな子供たちを育てよう
- 3 豊かな森林の造成を図ろう

【事業内容】

推進目標を達成するため、次の事業を行う。

【森林整備・緑化推進事業】

1 多様な緑に育まれる豊かなあいちを築こう

県民の緑化推進に対する理解を深め、県民総参加の県土緑化を目指し、次の事業等を行う。

(1) 愛知県植樹祭

緑化に対する意識の高揚を図り、みどり豊かで快適な環境づくりを推進するため、春の緑化強調期間の中心行事として、愛知県及び小牧市との共催により、小牧市制施行70周年を記念して、式典及び記念植樹等を開催する。

- ア 時 期 5月31日（土）
- イ 場 所 （式典会場）パークアリーナ小牧（メインアリーナ）
（植樹会場）パークアリーナ小牧（見晴らしの丘）
- ウ 参加者 約500人

(2) 緑化木配布

家庭や身近な緑化の推進を図るため、緑化木の配布を行う。

- ア 時 期 春及び秋の緑化強調期間等
- イ 配布対象 一般県民
- ウ 配布本数 10,000本

(3) 緑化活動への支援

県内における緑化を推進するため、県民参加の緑化活動等に対して支援する。

ア 地域緑化促進事業

- (ア) 対象 地域住民の団体等
- (イ) 内容 里山再生事業、木工教室、自然観察会等

イ 地域緑化促進事業（広域）

- (ア) 対象 市町村等
- (イ) 内容 地域植樹祭、緑化普及啓発、全国植樹祭理念継承行事

(4) 緑化活動の普及啓発

緑化、森林整備、木材利用の推進等の普及啓発を図るため、小中学校の児童・生徒、一般県民等を対象に、緑や森林に関する体験学習会を実施する。

(5) 緑化功労者等表彰

緑化運動の一層の発展を期するため、緑化の実践及びその普及活動等に特に功労のあった個人、団体を表彰する。

2 緑とふれあう心豊かな子供たちを育てよう

次代を担う児童・生徒が自然と親しむとともに、その恩恵に感謝し、豊かな心を育み、健やかに育つことを目指して次の事業を行う。

(1) 学校関係緑化コンクール

学校の環境緑化及び学校林の活用を促進し、教育環境の整備並びに児童生徒に緑化の重要性を認識させるため、県との共催により学校関係緑化コンクールを行う。

- | | |
|---------|---|
| ア 部 門 | 学校環境緑化の部・学校林等活動の部 |
| イ 募集期間 | 5月中旬～7月中旬 |
| ウ 表 彰 | 令和8年度愛知県植樹祭式典の席上で行う。 |
| エ そ の 他 | 優秀校を(公社)国土緑化推進機構の行う全日本学校関係緑化コンクールに推薦する。 |

(2) 緑化ポスター原画コンクール

小中学校等の児童生徒の緑化意識の高揚を図るため、緑化ポスター原画コンクールを県の後援により実施する。

- | | |
|---------|---|
| ア 募集期間 | 5月中旬～9月上旬 |
| イ 表 彰 | 令和8年度愛知県植樹祭式典の席上で行う。 |
| ウ そ の 他 | 優秀作品は、(公社)国土緑化推進機構が行う国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールに推薦する。 |

(3) 国土緑化運動・育樹運動標語作品の推薦

(公社)国土緑化推進機構が行う国土緑化運動・育樹運動標語コンクールに、小中学校等の児童生徒による優秀作品を推薦し、緑化の普及啓発を図る。

(4) みどりの少年団活動

自らが自然の中で活動することにより、緑を愛する心を持つ健全な少年・少女を育てるため、関係機関等の協力を得て、次の活動を行う。

ア 育 成

みどりの少年団の地域の特性に応じた学習活動、奉仕活動、野外活動等を

助長するため、その活動費及び装備に係る費用に対して助成する。

(7) 対象少年団 県内の80団

(イ) 助成内容 活動費に対する助成

イ 行 事 等

次の行事等の実施や参加支援を行い、組織の充実と資質の向上を図る。

(7) 愛知県みどりの少年団交歓会（活動成果発表）

a 期 日 1月30日（金）

b 方 法 書類審査

c 参 加 県内みどりの少年団

d そ の 他 優秀な活動発表をしたみどりの少年団を（公社）国土緑化推進機構の行う全国緑の少年団活動発表大会に推薦する。

(イ) 東海地区みどりの少年団（隊）サマージャンボリー

a 期 日 8月7日（木）

b 場 所 愛知県緑化センター（豊田市西中山町）

c 参 加 岐阜、三重、愛知各県のみどりの少年団（隊）

(ウ) みどりの学習教室

みどりの少年団を対象に、自然観察会、木工教室等を実施する。

a 期 日 7月23日（水）～25日（金）

b 場 所 愛知県緑化センター（豊田市西中山町）

c 参 加 県内みどりの少年団

3 豊かな森林の造成を図ろう

木材生産、県土の保全、水資源のかん養、大気の浄化、保健休養等多くの機能と、効用を持つ森林を育成・整備するため、次の事業を行う。

(1) どんぐり山造成事業

県内のみどりの少年団、ボーイスカウト、ガールスカウトの交流により、どんぐり山を造成する。

ア 期 日 11月9日（日）

イ 場 所 （一社）日本ボーイスカウト愛知連盟 新城吉川野営場

(2) 県民参加の緑づくり活動推進事業

県民参加型で実施する植樹や育樹などの緑化行事、上下流連携による森林整備活動・普及啓発活動に対して助成する。

ア 県民参加の緑づくり活動推進

- (ア) 対 象 市町村、森林ボランティア団体等
- (イ) 事業内容 県民が参加する植樹や育樹等の緑化行事や普及啓発活動

イ 未来へつなぐ森づくり

- (ア) 対 象 学校、市町村等
- (イ) 事業内容 児童が参加する植樹や育樹等の緑化行事や普及啓発活動

(3) 緑と水の森林ファンド事業等の実施

(公社)国土緑化推進機構が造成管理する「緑と水の森林ファンド」の運用益の交付を受けて、次の事業を実施する。

ア 調査研究事業（ふるさと樹木診断）

古くから地域の人達に愛され親しまれてきた巨樹、名木等のうち、都市化の進展や環境変化等により、樹勢の衰えているものについて樹勢診断を実施し、保護・保存に役立てる。

- a 診断本数 30本
- b 診断委託先 (一社)愛知県樹木診断協会

イ 普及啓発事業(みどりに親しむ集い)

ウ 活動基盤整備事業(森林ボランティア養成事業等)

(4) そ の 他

- ア 学校林を活用した森林環境教育促進事業の対象校の推薦
- イ 学校環境緑化モデル事業の対象校の推薦
- ウ 子どもたちの未来の森づくり事業対象団体の推薦
- エ 緑化の普及啓発等に関連のある次の行事等を協賛
 - (ア) 全国植樹祭、全国育樹祭への参加
 - (イ) 愛知県緑化樹木共進会
 - (ウ) 関連緑化、林業団体の実施する諸行事

【緑の募金事業】

(1) 緑の募金

「緑の募金による森林整備等の推進に関する法律」に基づき募金を実施し、寄附された募金は、森林の整備、緑化の推進等に活用する。

募 金 目 標 額	85,000千円	
募 金 の 期 間	(春) 4月1日～ 5月31日	
	(秋) 9月1日～10月31日	
募 金 の 方 法	家庭・街頭・職場・企業・学校・その他	
募 金 の 使 途	森林の整備(森林整備事業)	2,062千円
	緑化の推進(緑化推進事業)	60,125千円
	森林の整備又は緑化の推進に係る国際協力	300千円
	募 金 資 材 購 入 費	4,077千円
	募 金 活 動 推 進 費	775千円
	推 進 事 務 費	15,711千円
	交付金((公社)国土緑化推進機構)	1,950千円
	合 計	85,000千円

(2) 緑の募金推進キャンペーン(「緑の募金で進めようSDGs」)

ア 期 日 5月4日(日・祝)

イ 内 容 愛知県緑化センターで開催される「みどりフェスティバル2025春」において「みどりの日」の普及啓発、「緑の募金」への協力を呼びかける。

ウ 場 所 愛知県緑化センター(豊田市西中山町)

(3) 企業・団体等と連携した普及啓発活動

ア 出前講座の開催

イ イベントへの参画

ウ 人材交流・情報交換活動

Ⅱ 令和7年度収支予算

1 収支予算書（損益計算ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	0	0	0	
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	0	0	0	
③ 受取会費				
正会員受取会費	3,052,000	3,062,000	△ 10,000	県、54市町村、64団体
賛助会員受取会費	290,000	310,000	△ 20,000	23団体(27口), 2個人(2口)
④ 受取補助金等				
受取助成金	6,747,000	4,327,000	2,420,000	(公社)国土緑化推進機構等
受取受託金	1,000,000	1,000,000	0	森林・山村多面的機能発揮対策
⑤ 受取負担金				
受取負担金	1,246,000	1,000,000	246,000	果樹樹祭, サマージャンボリー等
⑥ 受取寄附金				
受取寄附金	290,000	290,000	0	関係団体
緑の募金	85,000,000	92,000,000	△ 7,000,000	
指定正味財産からの振替額	1,000,000	1,000,000	0	
⑦ 雑収益				
受取利息	1,000	1,000	0	
雑 収 益	2,000	2,000	0	
経常収益計	98,628,000	102,992,000	△ 4,364,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料手当	7,484,000	7,348,000	136,000	
賃金	1,832,000	1,892,000	△ 60,000	
報酬	4,809,000	4,765,000	44,000	
福利厚生費	1,922,000	2,037,000	△ 115,000	
会議費	78,000	70,000	8,000	運営協議会他
旅費交通費	1,420,000	730,000	690,000	サマージャンボリー他
通信運搬費	975,000	1,135,000	△ 160,000	電話料等
支払手数料	272,000	297,000	△ 25,000	振込手数料
消耗什器備品費			0	
消耗品費	10,771,390	12,352,750	△ 1,581,360	募金資材、事業用物品等
印刷製本費	545,000	700,000	△ 155,000	
使用料及び賃借料	776,000	1,053,000	△ 277,000	コピー機、パソコン等
保険料	60,000	50,000	10,000	行事参加者保険料
報償費	797,000	780,000	17,000	賞状・賞品、謝礼
租税公課			0	
支払い負担金	330,000	680,000	△ 350,000	
支払い助成金	8,330,000	8,490,000	△ 160,000	
国土緑化推進機構交付金	1,950,000	2,090,000	△ 140,000	
市町村等募金団体交付金	48,542,610	50,178,250	△ 1,635,640	
委託費	4,680,000	5,280,000	△ 600,000	
雑 費			0	
事業費計	95,574,000	99,928,000	△ 4,354,000	

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減	備 考
②管 理 費				
給料手当	388,000	388,000	0	
賃金	300,000	300,000	0	
報酬	250,000	250,000	0	
福利厚生費	115,000	115,000	0	
賞与引当金繰入額			0	
会議費	380,000	380,000	0	総会、理事会
旅費交通費	198,000	198,000	0	
通信運搬費	150,000	150,000	0	電話料、郵便料
減価償却費			0	
支払手数料	32,000	42,000	△ 10,000	振込手数料
消耗什器備品費	40,000	50,000	△ 10,000	備品購入等
消耗品費	38,000	38,000	0	事務用品
印刷製本費	39,000	39,000	0	資料印刷等
使用料及び賃借料	354,000	344,000	10,000	コピー機、パソコン等
保険料			0	
報償費			0	
租税公課	30,000	30,000	0	法人市民税
支払い負担金	410,000	410,000	0	諸団体負担金、協賛費等
支払い助成金			0	
雑 費	330,000	330,000	0	会計指導料
管理費計	3,054,000	3,064,000	△ 10,000	
経常費用計	98,628,000	102,992,000	△ 4,364,000	
当期経常増減額	0	0	0	
2 経常外増減の部				
(1)経常外収益				
指定正味財産から振替	0	0	0	
(2)経常外費用				
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	0	0	0	
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄附金				
みどりふれあい資産寄附金	0	0	0	
一般正味財産へ振替	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
当期指定正味財産増減額	△ 1,000,000	△ 1,000,000	0	
指定正味財産期首残高	10,648,494	11,648,494	△ 1,000,000	
指定正味財産期末残高	9,648,494	10,648,494	△ 1,000,000	
III 正味財産期末残高	9,648,494	10,648,494	△ 1,000,000	

2 収支予算書内訳表（損益計算ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日

（単位：円）

科 目	公 益 事 業 会 計			法人会計	合計
	森林整備・緑化 推進事業 (公1)	緑の募金事業 (公2)	計		
I 一般正味財産増減の部					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益					
基本財産受取利息			0		0
② 特定資産運用益					
特定資産受取利息			0		0
③ 受取会費					
正会員受取会費	0		0	3,052,000	3,052,000
賛助会員受取会費	290,000		290,000		290,000
④ 受取補助金等					
受取助成金	6,747,000		6,747,000	0	6,747,000
受取受託金	1,000,000		1,000,000	0	1,000,000
⑤ 受取負担金					
受取負担金	1,246,000		1,246,000		1,246,000
⑥ 受取寄附金					
受取寄附金	290,000		290,000		290,000
緑の募金	24,178,390	60,821,610	85,000,000		85,000,000
指定正味財産からの振替額	1,000,000	0	1,000,000		1,000,000
⑦ 雑収益					
受取利息			0	1,000	1,000
雑 収 益		1,000	1,000	1,000	2,000
経常収益計	34,751,390	60,822,610	95,574,000	3,054,000	98,628,000
(2) 経常費用					
① 事 業 費					
給料手当	4,730,000	2,754,000	7,484,000		7,484,000
賃金	1,080,000	752,000	1,832,000		1,832,000
報酬	3,033,000	1,776,000	4,809,000		4,809,000
福利厚生費	1,222,000	700,000	1,922,000		1,922,000
会議費	68,000	10,000	78,000		78,000
旅費交通費	1,400,000	20,000	1,420,000		1,420,000
通信運搬費	710,000	265,000	975,000		975,000
支払手数料	176,000	96,000	272,000		272,000
消耗什器備品費			0		0
消耗品費	7,226,390	3,545,000	10,771,390		10,771,390
印刷製本費	350,000	195,000	545,000		545,000
使用料及び賃借料	604,000	172,000	776,000		776,000
保険料	60,000		60,000		60,000
報償費	752,000	45,000	797,000		797,000
租税公課			0		0
支払い負担金	330,000		330,000		330,000
支払い助成金	8,330,000		8,330,000		8,330,000
国土緑化推進機構交付金		1,950,000	1,950,000		1,950,000
市町村等募金団体交付金		48,542,610	48,542,610		48,542,610
委託費	4,680,000		4,680,000		4,680,000
雑 費	0		0		0
事業費計	34,751,390	60,822,610	95,574,000	0	95,574,000

(単位:円)

科 目	公 益 事 業 会 計			法人会計	合計
	森林整備・緑化 推進事業 (公1)	緑の募金事業 (公2)	計		
(2)経常費用					
②管 理 費					
給料手当				388,000	388,000
賃金				300,000	300,000
報酬				250,000	250,000
福利厚生費				115,000	115,000
賞与引当金繰入額					
会議費				380,000	380,000
旅費交通費				198,000	198,000
通信運搬費				150,000	150,000
減価償却費					
支払手数料				32,000	32,000
消耗什器備品費				40,000	40,000
消耗品費				38,000	38,000
印刷製本費				39,000	39,000
使用料及び賃借料				354,000	354,000
保険料					
報償費					
租税公課				30,000	30,000
支払い負担金				410,000	410,000
支払い助成金					
雑 費				330,000	330,000
管理費計	0	0	0	3,054,000	3,054,000
経常費用計	34,751,390	60,822,610	95,574,000	3,054,000	98,628,000
当期経常増減額	0	0	0	0	0
2 経常外増減の部					
(1)経常外収益					
指定正味財産から振替	0	0	0	0	0
(2)経常外費用					
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額					
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0
II 指定正味財産増減の部					
受取寄附金					
みどりふれあい基金寄附金			0		0
一般正味財産へ振替	△ 1,000,000		△ 1,000,000		△ 1,000,000
他会計振替額					
当期指定正味財産増減額	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000	0	△ 1,000,000
指定正味財産期首残高	10,648,494	0	10,648,494	0	10,648,494
指定正味財産期末残高	9,648,494	0	9,648,494	0	9,648,494
III 正味財産期末残高	9,648,494	0	9,648,494	0	9,648,494

収支予算書に対する注記

収支予算書は、20年改正会計基準様式2-1正味財産増減計算書及び2-3同内訳表に準じた様式で作成している。